

補助事業番号 20-1-087

補助事業名 平成20年度 生活文化創造都市拡充プロジェクト補助事業

補助事業者名 財団法人 日本ファッション協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

我が国の生活文化の向上に資するため、地域に根ざした生活産業と伝統や文化という地域の資源を融合させた個性豊かな生活文化圏「生活文化創造都市」の創出を目指し、地域における具体的な事例を研究する一方、生活文化創造都市実現に向けた指標化に平成18年度より取り組んだ。平成20年度は指標化の総まとめを行い、その成果をシンポジウムや報告書を通して広く関係方面に発表することを目的とした。

(2) 実施内容

ア. 推進会議・地域会議

平成15年度より3年計画でスタートした“「生活文化創造都市」創生プロジェクト”を引き継ぎ、平成18年度から同じく3年計画で、これまでの実績をベースに生活文化創造都市のコンセプトを一層充実させ、このコンセプトに共鳴頂ける都市群の拡充を図る“生活文化創造都市拡充プロジェクト”を推進した。本プロジェクトでは、「生活文化創造都市の指標化」を目指して、浜松市ほか11都市を対象に、18年度は都市の「文化力」、19年度は「創造産業力」の指標化に取り組み、最終年度の平成20年度は、過年度の分析モデルを踏まえ、指標化の総まとめとして全国市町村を対象に「文化インフラ力」「創造人材力」「文化活動力」「創造産業力」の4つのカテゴリーごとに集計、分析を行い、指標化の抽出を行った。

「生活文化創造都市」のコンセプトの充実と新規取り組み都市の拡充を目指して、多様な分野の有識者を構成メンバーとする「生活文化創造都市推進会議」を設置し、年度内に3回推進会議を開催した。

また、推進会議委員の協力を得て、定量的な調査だけでなく、定性的な視点からも都市の特性を明確化するとともに、地域における創造都市推進の一助となることを目指して札幌市、沖縄市、小豆島において「地域会議」を実施した。

今年度指標化調査の結果及び札幌市、沖縄市、小豆島における地域会議の概要、3回の推進会議の概要を報告書にとりまとめ、各関係方面に配布した。

■札幌地域会議

開催日：9月18日（金）

会場：関口雄揮記念美術館 Café ボザール

講師：佐々木雅幸氏 大阪市立大学都市研究プラザ所長 同大学院創造都市研究科教授

コーディネーター：武邑光裕氏 札幌市立大学デザイン学部教授・附属図書館長

参加者：約 30 名

■沖縄市地域会議

開催日：10月10日（金）

会場：プラザハウス フェアモール 3F

講師：福井昌平氏（株）コミュニケーション・デザイン研究所 代表取締役社長

コーディネーター：奥住英二氏 協同組合沖縄産業計画 事務局長

参加者：35 名

■小豆島地域会議

開催日：2月9日（月）

会場：リゾートホテル「オリビアン小豆島」

講師：望月照彦氏 多摩大学大学院教授
森賀盾雄氏 愛媛大学農学部常勤客員教授

コーディネーター：橋元廉彦氏（株）トレンズ 代表取締役社長

参加者：約 50 名

イ. クリエイティブ・ジャパン全国大会

指標化総まとめの中間報告及び札幌市・沖縄市における地域会議の結果などを広く社会に発信するため、奈良市において「Creative Japan 全国大会 2008 in 奈良」を開催した。その結果を報告書にとりまとめ、全国大会の参加者をはじめ、関係各方面に配布した。

開催日：11月13日（木）

会場：なら 100 年会館 中ホール

出席者：約 160 名

テーマ：生活文化創造都市像の確立に向けて～古都・奈良からの新たな提言～

<セッションⅠ>：

テーマ「生活文化創造都市の指標化調査の総まとめに向けて」

コーディネーター：佐々木雅幸氏 大阪市立大学都市研究プラザ所長

コメンテーター：武邑光裕氏 札幌市立大学デザイン学部教授・附属図書館長
福井昌平氏（株）コミュニケーション・デザイン研究所
代表取締役社長

調査報告：杉浦幹男氏 都市文化創造機構 理事、大阪市立大学都市
研究プラザ特任講師

<セッションⅡ>：鼎談「伝統から創造へ～奈良の新たな挑戦～」

鼎談者：藤原昭氏 奈良市長

里中満智子氏 マンガ家

中川淳氏（株）中川政七商店 代表取締役社長（13代）

コーディネーター 福井昌平氏（株）コミュニケーション・デ

2. 予想される事業実施効果

ア. 推進会議・地域会議

全国市町村を対象に実施した生活文化創造都市の指標化によって、地域のまちづくり関係者など関係方面からの注目が高まっている。今後は、日本商工会議所など、関係機関と連携を図り、更なる訴求に努める予定であり、これによって、より一層取組み地域の拡充が図れるともものと期待される。

さらに、札幌市、沖縄市、小豆島で開催した「地域会議」を通じて、開催地域の中で「生活文化創造都市」への理解が高まり、その実現に向けた具体的な活動推進につながると考えている。

イ. 全国大会

指標化の成果を中心に発表したセッションⅠでは、地域会議を開催した札幌市と沖縄市についての取り組みも紹介。セッションⅡの開催地・奈良の具体的な活動についての議論と併せて、奈良市内外の参加者の関心に応えることができ、それぞれのまちづくりの推進に寄与できると予想される。

3. 本事業により作成した印刷物等

生活文化創造都市推進会議 平成20年度活動実施報告書

「Creative Japan 全国大会 2008 in 奈良」パンフレット

「Creative Japan 全国大会 2008 in 奈良」実施報告書

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 財団法人 日本ファッション協会(ニホンファッションキョウカイ)

住所： 103-0022

東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル6階

代表者： 理事長 馬場 彰(リジチョウ ババ アキラ)

担当部署： 本部

担当者名： マネージャー 鈴木 かおり(スズキ カオリ)

電話番号： 03-3242-1677

F a x： 03-3242-1678

E-mail： suzuki@japanfashion.or.jp

U R L： <http://www.japanfashion.or.jp/>